

東三河広域連合議会

8月11日、12日に東三河広域連合議会8月定例会が開催されました。今定例会では、令和2年度一般会計補正予算、令和元年度一般会計歳入歳出決算、令和元年度介護保険特別会計歳入歳出決算、条例案の計4議案を可決・認定しました。また、6人の議員が一般質問を行い、蒲郡市選出の喚田孝博議員、松本昌成議員が東三河広域連合の取組について質問をしました。

12月定例会予定

12月市議会定例会は、11月30日(月)に開会する予定です。

詳しい日程は、11月26日(木)に開かれる予定の議会運営委員会で決まりますので、それ以後に議会事務局へお問い合わせください。なお、本会議の日程と一般質問の内容は、市役所1階ロビーや市議会ホームページ

議会だよりをスマホへ配信します！

QRコードを読み込むか「マチイロ」で検索



無料です！

議会だよりは点字版、テープ版・CD版も発行しています

点字版は、点訳グループ「あい」の皆さん、テープ版・CD版は、音訳グループ「声」の皆さんのご協力で発行されています。

また、議会だよりは蒲郡駅(観光交流センターナビテラス)、市民病院、市立図書館にも置いてあります。

シでもお知らせします。本会議の傍聴を希望される方は、会議の当日、市役所新館7階の議会事務局で手続きをしてください。



令和2年9月定例会では、議案27件と意見書案3件について慎重に審議を行い、すべて原案のとおり承認・可決・同意・認定されました。

補正予算では新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が活用され、テレワーク導入、新生児特別定額給付金、子育て世帯応援券等給付、民間保育所等応援金給付、避難所等資機材整備、学校保健特別対策の各事業に充てられます。今後の事業実施に期待したいと思います。

決算審査特別委員会は、9月15日から18日までの4日間で収支全般にわたって質問を行い、慎重に審査しました。

新型コロナウイルス感染症感染防止と市職員の対策への専念を目的に、本会議・常任委員会・決算審査特別委員会の出席者はマスクの着用、アルコール消毒、体温計測の確認を行うとし、一般質問の発言時間は通常の90分以内から60分以内をめぐり時間短縮を行いました。

決算審査特別委員会においても、質問について事前通告制を採用し、必要最小限の出席者にとどめると共に質問席を設けることで感染リスクを抑え、入口等に消毒液を常備するなど感染症対策を充実しました。

議案等の資料をタブレット端末で閲覧するペーパーレス会議を開始して1年を迎えます。厚い決算説明書もタブレットへ格納してペーパーレスに努めました。

蒲郡市議会は今後も議会改革に取り組んで参ります。

今月の表紙

三河地震による地割れ

今から75年前の昭和20年1月13日午前3時38分頃、マグニチュード6.8※という巨大な地震が三河地方を襲いました。

一色町の宗徳寺に保存されている「三河地震による地割れ」は地震の際にできたもので、地震のすさまじさを今なお私たちに語りかけています。犠牲になられた方への哀悼の意を表するとともに、改めて防災意識を高めていく必要があります。
(※マグニチュードの数値は気象庁資料より)

<南海トラフ地震に備えましょう>

南海トラフ地震が発生した際には、蒲郡市で最大震度7、想定津波高最大5m、最短津波到達時間は55分になると予想されています。(※震度7では、耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では倒れるものが多くなります。)

「南海トラフ地震臨時情報」とは、南海トラフ沿いで通常とは異なる地殻変動等が確認され、巨大地震の発生に注意が必要と評価された場合や、領域内で大きな地震が発生し、残りの領域でも大規模地震発生の可能性が高まったと評価された場合等に、気象庁から発表されるものです。

「南海トラフ地震臨時情報」が、防災行政無線・防災ラジオ・テレビ等で発表されたことを知ったら、発表された内容に応じて落ち着いて行動をしましょう。また、日頃から避難行動を想定し、備えてください。